

地域の概要



肥沃な平野の広がる川内川以北に位置する可愛地区には、数多くの史跡や旧跡がある。ニニギノミコトゆかりの伝説もある神亀山の可愛山稜やニニギノミコトを祭る新田神社もある。



取組のきっかけ

ごみ出しに困っている人がいる事に気付いた見守り役の方々により、自治会独自のごみ出しの仕組みが構築された。

取組の目的

- ごみ出しに困っている高齢者等の支援
- 見守り対象者の見守り
- 協力体制意識の構築
- 高齢化に伴う担い手不足の打開



(現自治会長・仕組みを構築した前自治会長)

これまでの経緯

年・月	出来事
平成27年頃	自治会内で火事が発生、炊き出しを行う等自治会が一体となる
	住民同士のつながりについて住民の意識が変わる 見守りについて見守り役の意識が変わる
	ふれあい・いきいきサロンの参加者が増える
	ごみ出しに困っている人がいる事に気付く 何か出来ないか、自治会長を筆頭に見守り役で話し合う
令和2年頃	花を植える為に使用していた資金を、ごみ出し支援に使用することが決定する
	自治会独自のごみ出しの仕組みが開始される
	要支援者がふれあい・いきいきサロンに参加するようになる等、地域のつながりを持つ

活動の概要

- 自治会により委託された2名の方により、高齢者等自分の足でゴミステーションまで行くことが困難な方々のごみ出し支援が行われている。
- 支援者2名は軽トラックを所有していて、毎月第3日曜日の資源ごみ日、4～5名の高齢独居世帯の資源ごみの回収に回る。
- 支援は有償とし、自治会より2名の方へ料金が支払われる仕組みとなっている。
- 対象者宅を回る際、見守りも兼ねている。

[活動に関わった人・団体]

- 自治会長
- 民生委員
- 健やか支援アドバイザー
- サロン代表
- 地域住民

取組における行政担当者・生活支援コーディネーターとしての役割

[SCとしての役割]

- 自治会との連携
- 自治会組織の可視化
- 他自治会への取り組み紹介(協議体)
- 個別相談対応(生活支援事業所マッチング)
(ごみ出し支援を受けている方々)

[行政担当者としての役割]

- SCの個人相談
- 健康教育や健康相談
- SCとの定期的な情報交換
- つながり発表会での活動周知
- SCの活動フォロー、内容把握
- 自治会ニーズ把握



現時点での到達点(効果・課題など)

[効果]

- ごみ出しに困っていた人の心配事解消
- 要支援者宅を回る際の見守り
- 地域活動への参加者増
- 住民の意識改革
- 個別相談の入口

[課題]

- 後継者不足